



OneCoinブック『bccksbunko』から
100人の著者による100冊の文庫本
「天然文庫の100冊」
iPhoneアプリの配信をスタート
<http://bunko.bccks.jp>

株式会社BCCKS（ブックス）[本社：東京都品川区代表取締役山本祐子]は、『天然文庫の100冊』のiPhoneアプリの配信を開始しましたことをお知らせします。アプリ版の作成には、株式会社モリサワが提供している「MCBook」を使用しています。

『天然文庫の100冊』は、web上に作られた本、実際の紙の本に出版できるサービス「bccksbunko」の仕組みを使った最初の「あたらしい出版」の試みとして、2010年3月よりスタートしました。文筆家、編集者、写真家、ペインター、アーティスト、デザイナー、建築家、ミュージシャン、キュレーター、shop経営、プロダクション、イベント運営など、様々な分野の100人の著者による100冊の文庫本を発売中です。業界内外で話題となり、ラインナップおよび各書籍のクオリティーを高く評価いただき、国内外の書店などからもお問い合わせをいただいています。

「MCBook」は、株式会社モリサワが提供している、Adobe InDesign や MC-B2 で作成された組版データから、iPhone/iPadおよびAndroidスマートフォン用の電子書籍アプリケーションを作成するツールです。『天然文庫の100冊』iPhone版は、『MCBook』で制作することで、大きな特徴でもある電子デバイス上で高品位なモリサワフォントと美しい組版を再現、iPhone上で快適に読むことができます。

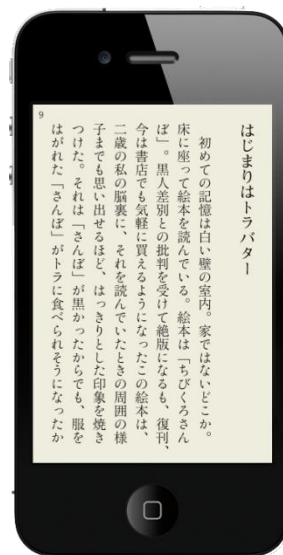
今回のiPhone版では、「コンセプト」(岡田利規)、「シャッフル鉄道唱歌」(五木田智央)、「スカトロロジー・フルーツ」(五所純子)、「HOW TO SOX.」(サマタマサト)、「愛し、日々」(寺尾紗穂)、「コンテナポリマー落語」(長谷川踏太)、「みさちゃんのこと JOJO広重ブログ 2008-2010」(JOJO広重)、「できるファイファイマーチ You Can Dance」(快快)、「IN THE PRISON」(松本弦人)、「夜のぼどろ」(森泉岳土)、「迷宮行き」(青野賢一)、「ピンポン」(浅葉克己)、「パーツウーブリー」(浮舌大輔)、「MWUAI 未完成版」(KYOTARO)「吉田屋とヒント」(吉田裕子)の15冊について配信を開始しました。今後も、オンデマンド印刷で発売中のシリーズ展開に合わせて、順次、iPhone版も配信していく予定です。

【購入方法】

購入場所：AppStoreもしくはMCBookの本棚より購入可能
価格：各700円(税込)
「天然文庫」でご検索ください！

『BCCKS』では、これまで展開してきたPCおよびWeb上、紙の本に加え、iPhone/iPadおよびAndroidスマートフォン、Kindleといった新しいデバイスも含めて、さまざまなメディアへ出版できるサービスを実現することで、BCCKSならではのメディア性と本としての豊かな表現を目指しています。

※本資料内で使用している素材をご用意しています。
必要な場合は、下記よりお問い合わせください。
<https://bccks.jp/contact/>



「愛し、日々」
寺尾紗穂 著

<「天然文庫の100冊」 iPhoneアプリ 第1弾の紹介>

【シリーズ第1弾より】

『コンセプト』 岡田利規著

▼作品解説

舞台芸術とはつまるところコンテンポラリー（共時）性＝“場”で起こる一回性の問題を抜きに考えることはできない。チェルフィッチュの岡田利規ほどそのことに自覚的なアーティストもいないだろう。演劇界・ダンス界から注目される岡田が、佐々木敦、桜井圭介など豪華ゲストと語った、演劇の本質、そして目指す未来。

▼著者略歴

岡田利規（おかだ・としき）

1973年横浜生まれ。演劇作家・小説家。97年にチェルフィッチュを結成。チェルフィッチュとは英語のセルフィッシュが明確に発語されないまま幼稚語化した造語。2005年のトヨタコレオグラフィアワードで発表した『クーラー』、同年の第49回岸田國土戯曲賞受賞作『三月の5日間』で、ダンス界、演劇界でともに脚光を浴びる。小説『わたしたちに許された特別な時間の終わり』で08年大江健三郎賞を受賞し、文学界でも注目を集める。

『シャッフル鉄道唱歌』 五木田智央著

▼作品解説

SOHO街を一人で満卓にするアーティスト五木田智央初の唱歌集。鉄道にまつわるテキストを絵の具のようにかき回し生まれた謎の唱歌80本と、唱歌から生まれた書き下ろしドローイング24点が、山河の旅へとあなたをいざなう。

▼著者略歴

五木田智央（ごきた・ともお）

画家。1969年東京生まれ。

作品集に『ランジェリーレスリング』（リトルモア刊）など。

『スカトロロジー・フルーツ』 五所純子著

▼作品解説

濃密な空気、ただよう芳香、さまよう筆致、読むたびに繰り返し立ち現れる回想のバグ！？00年代の俊英が2010年代におくる思考のオブジェクトとは？カルチャー、思想誌を中心に発表した文芸／映画批評を編んだ初の論考集。

▼著者略歴

五所純子（ごしょ・じゅんこ）

1979年生まれ。文筆業。

『HOW TO SOX.』 サマタマサト著

▼作品解説

Delawareのリーダー、サマタマサトによる10年代箴言集。何はともあれリアル、二番ロマンチック、三番ファニー。真面目になってしまったら、ピーッ、ゲーム終了。……あっ、Pantsの中には、アリが！

▼著者略歴

サマタマサト（さまた・まさと）

『愛し、日々』 寺尾紗穂著

▼作品解説

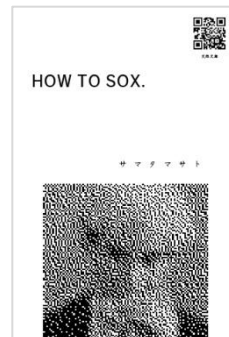
透明感あふれる清冽な歌声と類稀な詩世界の鋭さ、美しさで今最も注目されるシンガー・ソングライター、寺尾紗穂の処女エッセイ集。18歳から28歳の現在に至る10年間の時の移ろいを残酷なまでに浮き彫りにする、ワルツのように愛（かな）しい青春の記念碑。

▼著者略歴

寺尾紗穂（てらお・さほ）

シンガーソングライター、エッセイスト。1981年東京生まれ。

2006年アルバム「愛し、日々」でソロデビュー。07年「御身onmi」でミディよりメジャーデビュー。大林宣彦監督作品「転校生 さようならあなた」の主題歌を担当。08年「風はびゅうびゅう」、09年「愛の秘密」を発表。著書に「評伝川島芳子ー男装のエトランゼ」（文春新書/08年）がある。大学在学中に結成したバンドThousands Birdies' Legsのヴォーカルとしても活動。オフィシャルサイト<http://www.tblegs.com/terao/win/home.html>



【シリーズ第2弾より】

『コンテンポラリー落語』 長谷川踏太 著

▼作品解説

毎度ばかばかしい文庫本を一冊。英国の「デザインなんかTOMATO」って～粋な集団でちゃきちゃき仕事をこなしてる江戸っ子電子図案家は長谷川踏太の旦那がエイヤッと書き下ろした現代落語で「レディーメイド」「MJこわい」の二本立てってんだから豪華じゃあないですか。デュシャン、8つつあん、MJ、饅頭と、どうにもちぐはぐなところがコンテンポラリーって～シロモノなんだそうで、はい。

▼著者略歴

長谷川踏太 (はせがわ・とうた)

英国ロイヤルカレッジオブアート (Royal College of Art)、インタラクショナルデザイン科卒。その後、ソニー株式会社勤務などを経て、英国ロンドンに本拠を置くクリエイティブ集団tomatoに所属。インターネット広告やコーポレートアイデンティティなどの分野でインタラクティブな作品を発表。その他、アーティストとしての作品制作や文筆活動も行う。

URL:www.tomato.co.uk,

BLOG:www.phofa.net/blog/hasegawa/

E-Mail:tota@tomato.co.uk

【URL】 <http://bcecks.jp/#B0032552>



『みさちゃんのこと JOJO広重ブログ2008-2010』 JOJO広重 著

▼作品解説

結成から30年にわたり世界のノイズ・シーンを牽引する「非常階段」のJOJO広重が音楽、映画、本、日々の雑感に、恋と友情を綴ったブログの初の集成は、読者への箴言集であると同時に著者の知られざる側面を垣間見せる短篇集の趣も。未発表原稿多数収録。

▼著者略歴

JOJO広重 (じょじょ・ひろしげ)

本吊、廣重嘉之。1959年京都生まれ。1979年に世界最初のノイズバンド・非常階段を結成。1984年には現存する日本最古のインディーズレーベル/アルケミーレコードを設立。現在も非常階段を始め、ソロ、セッションなど音楽活動は現役継続中。ノイズ、フリージャズ、アヴァンギャルドな音楽から、ロック、フォーク、歌ものまで幅広くこなす。また豊富な知識を生かしてCDのライナーノーツや音楽誌などへの執筆活動でも知られる。音楽活動の傍ら、日本でも珍しい断易占いの鑑定士としても活躍中。

【URL】 <http://bcecks.jp/#B0032551>



『できるファイファイマーチ You Can Dande』 快快 著

▼作品解説

誰でも(ゴリラでも)踊れる「ファイファイマーチ」オフィシャル教則本。演劇の”今”を常にポップに更新する「快快 (faifai)」が、そのステージのハッピーオーラをフレッシュなまま文庫本にパッケージ! さあ踊ってみましょう、You can dance!

▼著者略歴

快快 (faifai)

2004年結成、(2008年4月1日に小指値<koyubichi>から快快に改名)メンバー10人+サポートメンバーのよる東京の舞台制作チーム。ステージ、ダンスにとどまらず、常にたのしくあたらしい場を発信。私たちが生きている今をポップにパッケージングする、ハッピーオーラ集団。今の複雑さに向かいながらいつのまにか幸福感に満たされてゆく作品性は、たくましい都市と人そのもの。そんなfaifaiについてのあだ名は、「トラッシュ&フレッシュな日本の表現者」。夢にまでみた21世紀、みんなで世界を盛り上げよう!

【URL】 <http://bcecks.jp/#B0032553>



『IN THE PRISON』 松本弦人 著

▼作品解説

囚人番号466番 松本弦人の「獄中デザイン記」。刑務所という完全カンヅメ状態で延べ1000時間、黒・赤・青のボールペン十二本を使い切って描き殴ったうめき声のような三冊のノートは、「デザインの不必要な作家領域」を嫌う松本弦人の「抗いようのない作品集」となっている。

▼著者略歴

松本弦人 (まつもと・げんと)

1961年東京生まれ。グラフィックデザインとメディアデザインを軸に活動。2007年にweb本が作れるサイト『BCKCS』、2010年にONEコインブック『ブックス文庫』をスタートさせる。ADC賞、TDC賞、通産大臣賞、読売広告大賞優秀賞、読売新聞社賞、I.D.Magazine Annual Design Review、NEW YORK DISK OF THE YEAR、International Digital Media Awards、D&AD AWARDS Magazine&NewsPaper Design、等受賞多数。

【URL】 <http://bcecks.jp/#B0032555>



【シリーズ第3弾より】

『夜のほどろ』 森泉岳土 著

▼作品解説

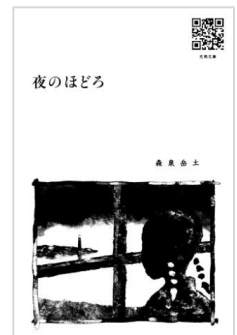
「夜のほどろ」とは夜明けのこと。墨と筆により端正に描かれた光と影が織り成す世界は、夜が白んでいくように、1コマごとに異なる表情をみせる。漫画表現に未踏の足跡を標す、「絵の作家」森泉岳土の第一創作集。巻末に『陰陽師』で知られる岡野玲子氏の跋を付す。

▼著者略歴

森泉岳土 (もりいずみ・たけひと)

1975年東京生まれ。絵の作家。2003年「第19回東京国際ファンタスティック映画祭」ポスター採用。呉美保監督「め」（「アメリカン・ショート・ショート・フィルムフェスティバル」入選作）にアニメパートで参加。2005年短篇漫画「夜伽話」が「第1回ZOOKAマンガ大賞」に佳作入選（審査委員長・松本零士）。2006年同じく「雪」が『クイック・ジャパン』vol.69（太田出版）に掲載。2008年より四コマ漫画「食べてもたれません」が『小説宝石』（光文社）に不定期掲載。2009年ギャラリーカフェhiveにて呉美保監督とのコラボレーション「わたしのものがたり」を展示。2010年初の作品集となる本作を上梓。

【URL】 <http://bcecks.jp/#B0032710>



『パーツウープリ』 浮舌大輔 著

▼作品解説

○△□×？ 食べるんすかそれ？ 的グラフィックアーティストの中でも、圧倒的異次元平面画力を見せつける浮舌大輔が天然文庫に侵入。平面性を浸食するグラフィック、脱構成をデコラージュするハリボテ、無意識を無視しつつづける指先。先生方、安心してパクって下さい100%真っ暗闇ですから。

▼著者略歴

浮舌大輔 (うぎした・だいすけ)

グラフィックデザイナー・作曲家

1981年静岡県生まれ。ど雑食メディアレーベル、『20TN!』（ニジュッテン）主宰。グラフィックからイベント企画、考古学に科学、幽霊、マンガ、オカルトまで、ジャンルを横断して活動中。（『20TN!』とは当然ながら100点などとれるはずもなく、かと言え0点をとるほどカッコイイわけでもない非常に曖昧な所の感覚。ただ赤点には違いない。）2010年2月、20TN! Exhibition『空中GO』を開催。同年2月<SPORTY/MONGOIKA/IINE>として戸田真樹とのCD『cull』をリリース。2010年3月、20TN! と手裏剣プロデュースによるultimate space / cafe / office 『FORESTLIMIT』を渋谷区幡ヶ谷にオープン。又、リアルタイムにヴァイナル音源（完パケ必至!!!）をリリースするハードコア集団『Zombie Action Limited』所属。その他グラフィック、エディトリアルデザインなど担当。

20TN! web:<http://kimimo.web.fc2.com> FORESTLIMIT web:<http://forestlimit.com>

【URL】 <http://bcecks.jp/#B0034274>



『ピンポン』 浅葉克己 著

▼作品解説

日本を代表するアートディレクター浅葉克己氏と卓球の深い関係は有名だ。「何故、卓球なのか？」という質問には、「来たモノを打つ」と答える、と。死海の上で打つ、中国広西省の風の中で打つ、一面凍結の網走湖の上で打つ。数え切れないほどの卓球対決を行ってきた浅葉氏は、「来たモノを打つことは人生と同じように難しい。だから続けられるのだろう。」とも答えている。

▼著者略歴

浅葉克己 (あさば・かつみ)

アートディレクター。桑沢デザイン研究所、ライトパブリシティを経て、1975年浅葉克己デザイン室を設立。サントリー、西武百貨店、ミサワホーム等数々の広告を手がける。日本アカデミー賞、紫綬褒章など受賞多数。東京ADC委員、東京TDC理事長、JAGDA理事、東京造形大学・京都精華大学客員教授。卓球六段。2009年「祈りの痕跡。」展で2度目のADCグランプリ、2010年ミサワバウハウスのポスターで亀倉雄策賞を受賞。

【URL】 <http://becks.jp/#B0034275>



『迷宮行き』 青野賢一 著

▼作品解説

〈BEAMS〉クリエイティブディレクター、選曲家、DJ、執筆など多方面で活躍する青野賢一が、音楽やアート、ファッション、日々感じることを綴った珠玉のコラム&エッセイ集。アリスを導くウサギのように、あなたを感性豊かな迷宮〈ラビリンス〉へと誘います。

▼著者略歴

青野賢一 (あおの・けんいち)

ビームス創造研究所クリエイティブディレクター／BEAMS RECORDSディレクター。選曲、DJ、執筆など。様々なフィールドにおいて、独自の視点で異なる文化を繋ぐ。

【URL】 <http://becks.jp/#B0034276>



『MWUAI未完成版』 KYOTARO 著

▼作品解説

国内外で活躍する現代美術作家KYOTAROのもう一つのフィールド／ルーツの「漫画」でありながらも「作品集」であり「エスキース集」でもある、一冊で三粒おいしい初の漫画単行本。未完成と記されてるとおり、描き込み具合やタッチが様々な全5話。自由で伸びやかなその線に内包されたKYOTAROの様々を堪能しつくせる一冊です。

▼著者略歴

KYOTARO(青木京太郎)

1978年京都生まれ。

学生の頃に描いた漫画がCOMIC CUEに掲載されデビュー。「妖精たちの行く道・I SAW A LOT OF FAIRIES」「天界トリップ」「天欲」「The Armory Show」「pulse Show」「Docomodake ArtExhibition」など、国内外でのアーティスト活動と平行して

『CaziCazi』『COMIC H』等に漫画を執筆する。作品集にSTUDIOVOICEでの連載をまとめた『The Baby Shower Story』がある。 <http://kyotaro.biz>

【URL】 <http://becks.jp/#B0034455>



『吉田屋とヒント』 吉田裕子 著

▼作品解説

演劇・音楽・美術界の隠れグルメ達が京都で必ずお世話になる「吉田屋料理店」の、10周年記念として作られた天然文庫初の料理本。女将「吉田裕子のどんぶりをドンッと置くそのさじ加減が人生の塩梅」かのごとく、吉田屋の細微な秘密に小さじ三杯分ほど近づける、レシピでは伝わらない料理の艶が詰まった一冊。

▼著者略歴

吉田裕子 (よしだ・ひろこ)

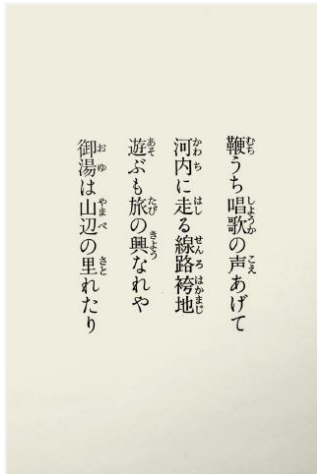
1969年京都生まれ。京都市立芸術大学大学院美術研究科終了。その後ジュエリーデザイナーとして働きながらケータリングを行う。2000年9月11日吉田屋料理店開業。2006年主婦と生活社より「京都吉田屋料理店」を出版。2007年よりNHK京都放送局「旬を彩る京の味」に料理講師として出演。

【URL】 <http://becks.jp/#B0034456>

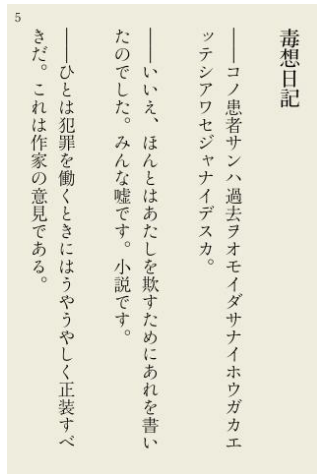




「コンセプト」
岡田利規 著



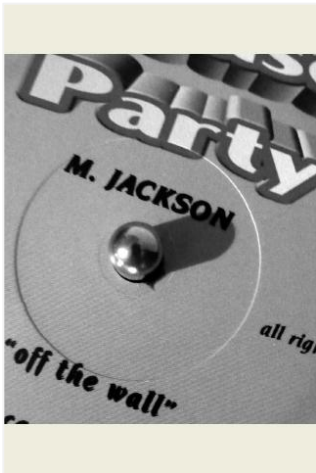
「シャッフル鉄道唱歌」
五木田智央 著



「スカロロジー・フルーツ」
五所純子 著



「愛し、日々」
寺尾紗穂 著



「コンテンポラリー落語」
長谷川踏太 著



「みさちゃんのこと JOJO
広重プログ2008-2010」
JOJO 広重 著



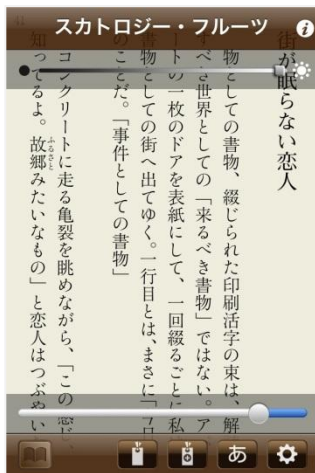
「できるファイファイマーチ
You Can Dande」
快快 著



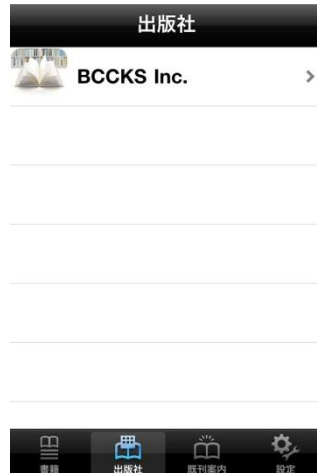
「夜のほどろ」
森泉岳土 著



「MWUAI未定版」
KYOTARO 著



MCBooks操作画面



MY本棚 出版社



MY本棚 書籍一覧





■BCKKS 本社所在地：東京都品川区／代表取締役：山本祐子

webの「本」を作ることができる新コンセプトの
CGM (Consumer Generated Media) サービスサイト。

用意されている様々な書籍や雑誌のテンプレートを使って、web上に「雑誌」や「写真集」「日記」といった「本」のようなメディア（ブック）を、誰でも簡単に作ることができる。デザイナー松本弦人が、コンセプトプランニングおよびアートディレクションを手掛け、さまざまな経歴や経験を持ったメンバーが集まり、「編集」「デザイン」を切り口にこれまでにない新しいwebの可能性を追求。Webや紙媒体などメディアにとらわれない「あたらしい本の形＝BCKKS」を提案していく。

株式会社BCKKS（ブックス）<2007年7月設立>により、2007年8月にプレサイトをオープン、2008年2月28日からオープンテストを開始。その後、デザイン、写真、イラストなど各界で活躍中の方々から一般の方々まで参加いただきながら、本の雑誌「ダ・ヴィンチ」、モリサワとの共催による「字組広告公募展」、映画「色即ぜねれいしょん」、リトルモアとの共催による「写真集公募展」など、様々な企業や出版社、団体とのコラボ企画を展開。この春。誰でも文庫や新書本などの「本」を1冊から出版できるサービス「bckksbunko」（ブックス文庫）を開始。

関連サイト：<http://bckks.jp/>
<http://davinci.bckks.jp/>
<http://jugumi.bckks.jp/>
<http://bckks.jp/center/shikisoku>
<http://bckks.jp/center/eatrip>
<http://littlemore.bckks.jp>

